

# 収支計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
① 基本財産運用収入				
基本財産受取利息収入	1,516,009	1,515,821	188	
② 特定財産運用収入				
特定財産受取利息収入	0	2,505	△ 2,505	
③ 寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
④ 雑収入				
普通預金受取利息収入	1,300	1,207	93	
⑤ 基本財産収入				
基本財産収入	0	0	0	
⑥ 引当金戻入				
貸倒引当金戻入	0	300,000	△ 300,000	
事業活動収入計	1,517,309	1,819,533	△ 302,224	
<b>2. 事業活動支出</b>				
① 事業費支出	267,750	257,039	10,711	
教育助成費支出	200,000	199,800	200	
会議費支出	60,000	52,866	7,134	
旅費交通費支出	7,500	4,373	3,127	
消耗品費支出	250	0	250	
貸倒引当金繰入	0	0	0	
② 管理費支出	268,250	246,625	21,625	
会議費支出	60,000	52,866	7,134	
旅費交通費支出	7,500	4,373	3,127	
消耗品費支出	750	0	750	
支払手数料他	200,000	189,386	10,614	
事業活動支出計	536,000	503,664	32,336	
事業活動収支差額	981,309	1,315,869	△ 334,560	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>				
投資活動収入計	0	0	0	
<b>2. 投資活動支出</b>				
奨学金準備資産等取得支出	0	1,303,869	△ 1,303,869	
投資活動支出計	0	1,303,869	△ 1,303,869	
投資活動収支差額	0	△ 1,303,869	1,303,869	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1. 財務活動収入</b>				
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2. 財務活動支出</b>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>				
当期収支差額	981,309	12,000	969,309	
前期繰越収支差額	35,913,755	245,000	35,668,755	
次期繰越収支差額	36,895,064	257,000	36,638,064	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲は、流動資産の普通預金・未収利息である。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	245,000	257,000
未収利息	0	0
次期繰越収支差額	245,000	257,000

## 貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
普通預金	257,000	245,000	12,000
流動資産合計	257,000	245,000	12,000
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	197,837,275	197,900,366	△ 63,091
普通預金	462,725	399,634	63,091
基本財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(2) 特定資産			
奨学金準備資産	16,898,270	15,297,401	1,600,869
奨学金貸与金	19,950,420	22,729,420	△ 2,779,000
未収利息	436,873	436,873	0
貸倒引当金	△ 270,420	△ 2,752,420	2,482,000
特定資産合計	37,015,143	35,711,274	1,303,869
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	235,315,143	234,011,274	1,303,869
資産合計	235,572,143	234,256,274	1,315,869
<b>II 負債の部</b>			
負債合計	0	0	0
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(うち基本財産への充当額)	(198,300,000)	(198,300,000)	( 0)
2. 一般正味財産	37,272,143	35,956,274	1,315,869
(うち特定資産への充当額)	( 37,015,143)	( 35,711,274)	( 1,303,869)
正味財産合計	235,572,143	234,256,274	1,315,869
負債及び正味財産合計	235,572,143	234,256,274	1,315,869

## 貸借対照表内訳表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
普通預金	179,900	77,100	0	257,000
流動資産合計	179,900	77,100	0	257,000
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	138,486,093	59,351,182	0	197,837,275
普通預金	323,907	138,818	0	462,725
基本財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(2) 特定資産				
奨学金準備資産	16,898,270	0	0	16,898,270
奨学金貸与金	19,950,420	0	0	19,950,420
未収利息	436,873	0	0	436,873
貸倒引当金	△ 270,420	0	0	△ 270,420
特定資産合計	37,015,143	0	0	37,015,143
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	175,825,143	59,490,000	0	235,315,143
資産合計	176,005,043	59,567,100	0	235,572,143
II 負債の部				
負債合計	0	0	0	0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(うち基本財産への充当額)	(138,810,000)	(59,490,000)	( 0)	(198,300,000)
2. 一般正味財産	37,195,043	77,100	0	37,272,143
(うち特定資産への充当額)	( 37,015,143)	( 0)	( 0)	( 37,015,143)
正味財産合計	176,005,043	59,567,100	0	235,572,143
負債及び正味財産合計	176,005,043	59,567,100	0	235,572,143

## 正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,821	1,515,964	△ 143
特定財産運用益			
特定財産受取利息	2,505	0	2,505
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
雑収益			
普通預金受取利息	1,207	1,302	△ 95
経常収益計	1,519,533	1,517,266	2,267
(2) 経常費用			
事業費	257,039	621,912	△ 364,873
教育助成費	199,800	198,240	1,560
会議費	52,866	39,722	13,144
旅費交通費	4,373	7,530	△ 3,157
貸倒引当金繰入	0	376,420	△ 376,420
管理費	246,625	260,764	△ 14,139
会議費	52,866	39,723	13,143
旅費交通費	4,373	7,530	△ 3,157
支払手数料他	189,386	213,511	△ 24,125
経常費用計	503,664	882,676	△ 379,012
評価損益等調整前当期経常増減額	1,015,869	634,590	381,279
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,015,869	634,590	381,279
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益	300,000	0	300,000
経常外収益計	300,000	0	300,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	300,000	0	300,000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,315,869	634,590	681,279
一般正味財産期首財産残高	35,956,274	35,321,684	634,590
一般正味財産期末財産残高	37,272,143	35,956,274	1,315,869
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,821	1,515,964	△ 143
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,515,821	△ 1,515,964	143
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産期末財産残高	198,300,000	198,300,000	0
III 正味財産期末残高	235,572,143	234,256,274	1,315,869

**正味財産増減計算書内訳表**

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,075	454,746	0	1,515,821
特定財産運用益				
特定財産受取利息	2,505	0	0	2,505
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益				
普通預金受取利息	603	604	0	1,207
経常収益計	1,064,183	455,350	0	1,519,533
(2) 経常費用				
事業費	257,039	0	0	257,039
教育助成費	199,800	0	0	199,800
会議費	52,866	0	0	52,866
旅費交通費	4,373	0	0	4,373
貸倒引当金繰入	0	0	0	0
管理費	0	246,625	0	246,625
会議費	0	52,866	0	52,866
旅費交通費	0	4,373	0	4,373
支払手数料他	0	189,386	0	189,386
経常費用計	257,039	246,625	0	503,664
評価損益等調整前当期経常増減額	807,144	208,725	0	1,015,869
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	807,144	208,725	0	1,015,869
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入益	300,000	0	0	300,000
経常外収益計	300,000	0	0	300,000
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	300,000	0	0	300,000
他会計振替額	10,915,912	△ 10,915,912	0	0
当期一般正味財産増減額	12,023,056	△ 10,707,187	0	1,315,869
一般正味財産期首財産残高	25,169,392	10,786,882	0	35,956,274
一般正味財産期末財産残高	37,192,448	79,695	0	37,272,143
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,075	454,746	0	1,515,821
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 1,061,075	△ 454,746	0	△ 1,515,821
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産期末財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	176,002,448	59,569,695	0	235,572,143

## 財 産 目 録

平成27年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	普通預金 長崎銀行本店営業部	運転資金として	257,000
流動資産合計				257,000
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	第327回長期国債10年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	197,837,275
	普通預金	長崎銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	462,725
特定資産	奨学金準備資産	普通預金及び定期預金 長崎銀行本店営業部	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	16,898,270
	奨学金貸与金	奨学生26名	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	19,950,420
	未収利息	第327回長期国債10年の利息	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	436,873
	貸倒引当金	-	長期延滞者（1年以上返済滞りがない者） 1名の貸与残高を計上している	△ 270,420
その他固定資産				0
固定資産合計				235,315,143
資産合計				235,572,143
負債合計				0
正味財産				235,572,143

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

債券の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債券については、個別に回収可能性を勘定し、回収不能見込額を計上している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	197,900,366	-	63,091	197,837,275
普通預金	399,634	63,091	-	462,725
小 計	198,300,000	63,091	63,091	198,300,000
特定資産				
奨学金準備資産	15,297,401	1,600,869	-	16,898,270
奨学金貸与金	22,729,420	-	2,779,000	19,950,420
未収利息	436,873	-	-	436,873
貸倒引当金	△ 2,752,420	2,482,000	-	△ 270,420
小 計	35,711,274	4,082,869	2,779,000	37,015,143
合 計	234,011,274	4,145,960	2,842,091	235,315,143

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	197,837,275	(197,837,275)	-	-
普通預金	462,725	( 462,725)	-	-
小 計	198,300,000	( 198,300,000)	-	-
特定資産				
奨学金準備資産	16,898,270	-	(16,898,270)	-
奨学金貸与金	19,950,420	-	(19,950,420)	-
未収利息	436,873	-	( 436,873)	-
貸倒引当金	△ 270,420	-	(△ 270,420)	-
小 計	37,015,143	-	(37,015,143)	-
合 計	235,315,143	(198,300,000)	(37,015,143)	-

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第327回長期国債10年	197,837,275	205,796,580	7,959,305
合 計	197,837,275	205,796,580	7,959,305

### 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額 基本財産受取利息の振替額	1,515,821
合 計	1,515,821

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため省略している。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,752,420	-	2,182,000	300,000	270,420